

清水の二十八人衆 … 清水次郎長一家の主要な者を俗称して二十八人衆という



参考文献：『名数数詞辞典』1980年東京堂出版刊

			文政3	明治元	明治17年
一	清水の次郎長	山本長五郎	1820~1893		
二	大政	山本政五郎	1832~1881		
三	小政	山本政五郎	1841~1874		
四	増川の仙右衛門	宮下仙右衛門	1836~1892		
五	大瀬の半五郎	関東綱五郎	1822~1886		
六	森の石松			? ~1860	
七	法印の太五郎	伊藤甚左衛門	1840~1919		
八	吉良の仁吉	太田仁吉	1839~1866	慶応2 (= 荒神山の間違い)	
九	追分の三五郎	架空の人物			
十	桶屋の吉五郎	桶屋の鬼吉	1813~1887		
十一	問屋馬の大熊				
十二	大野の鶴吉	尾張大野の鶴吉			
十三	相撲の常	相撲の常吉・五明の常八	1828~1912		
十四	三保の松五郎	豚松		1840前後~?	
十五	伊達の五郎				
十六	関東丑五郎	加藤市五郎			
十七	田中の敬太郎	田中の啓次郎			
十八	辻の勝五郎	加藤勝五郎	1836~?		
十九	舞坂の富五郎	舞阪の富五郎			
二十	国定の金五郎				
二一	寺津の勘三郎				
二二	吉良の勘蔵	太田勘蔵	1840~1880		
二三	四日市の敬太郎				
二四	鳥羽の鳥羽熊	鳥羽の熊八・梶川藤次郎	1826~1908		
二五	清水の岡吉				
二六	由井の松五郎	由比の松五郎			
二七	興津の勘之助				
二八	お蝶	二代目お蝶		? ~1869	